

スポーツ かわさき

No. 34

— 目 次 —

- 川崎・瀋陽市友好卓球交歓試合 ②
- 市民夏山北アルプス登山 ④
- 対川口市都市交歓スポーツ大会 ⑤
- スポーツ心理学講座(1) ⑥
- 春季市民大会の記録 ⑧
- 市制記念大会の記録 ⑧
- 日韓親善ポーリング ⑨
- 日野原氏県体育功労賞受賞 ⑨
- 第48回国民体育大会出場選手一覧 ⑨
- 世界の山下を迎えて柔道教室 ⑩
- 県総体・水泳総合6連覇なる ⑩
- ねんりんピック'93イン京都 ⑫
- 部課長テニス大会開催 ⑫

財団法人 川崎市体育協会

社会体育国際交流事業 川崎市・川崎市教育委員会主催 川崎市卓球協会主管 川崎市・瀋陽市友好卓球交歓試合行われる

9月22日・24日 川崎市体育館で

平成5年度社会体育国際交流事業は、友好都市瀋陽から卓球チームを招いて行われました。

一行は劉文龍(リュウ・ウンロン)団長(瀋陽市体育委員会副主任)以下選手・役員とも15名。

9月20日に来川し、翌21日に川崎市役所に高橋市長を表敬訪問。同日午後6時から溝ノ口のホテルKSPで開催された歓迎レセプションに出席しました。大熊教育長をはじめとして、市体育指導員連絡協議会・市レク連および市体協関係者、卓球協会役員らの熱烈歓迎を受け、団長の劉氏は「試合は僅か2日間しかないが、瀋陽市・川崎市の友好は永久に続くでしょう」と挨拶。ボランティア通訳を介して、会場のあちこちで友好的な談話が弾みました。



高橋市長を表敬訪問の選手団

第1戦 交流試合オーダー

No.	種目	瀋陽市	3 対 5	川崎市
1	20男	劉 濤	0 $\begin{matrix} 8-21 \\ 19-21 \end{matrix}$	2 島田 英典
2	20女	任 玉吉	1 $\begin{matrix} 21-14 \\ 13-21 \\ 17-21 \end{matrix}$	2 金子 浩美
3	50男	張 沛文	1 $\begin{matrix} 17-21 \\ 21-14 \\ 12-21 \end{matrix}$	2 菊地 政宣
4	30女	賈 春艳	2 $\begin{matrix} 21-9 \\ 21-13 \end{matrix}$	0 池上 文子
5	20男	丁 衛	2 $\begin{matrix} 20-22 \\ 21-16 \\ 22-20 \end{matrix}$	1 高野 豊春
6	40男	任 方偉	0 $\begin{matrix} 7-21 \\ 13-21 \end{matrix}$	2 原田 一保
7	30男	馬 強	0 $\begin{matrix} 7-21 \\ 10-21 \end{matrix}$	2 宍戸 隆
8	20女	関 欣	2 $\begin{matrix} 21-11 \\ 21-12 \end{matrix}$	0 高野 都子



ホテルKSPでの
歓迎レセプション

翌22日には市民ミュージアムを見学後、富士通体育館で初練習。午後5時30分から川崎市体育館で行われた第1回目の交流試合に臨みました。



第1戦の交流試合は年令別の試合で、瀋陽の選手達は20代を除き長旅の疲れが出たことがあってのことか、川崎市が5対3で勝利しました。

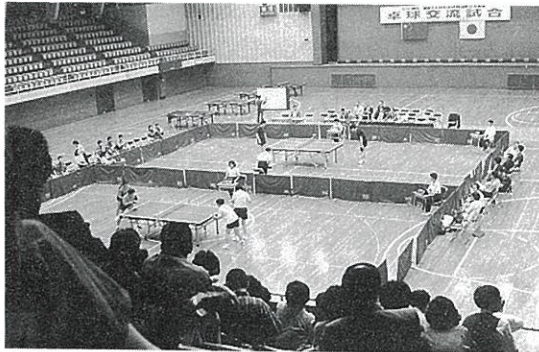
23日、県外視察ということで、東京ディズニーランドへ。ディズニーランド行を楽しみにしていた様子だったが、あいにくの雨。しかしそれでも中国にはない大規模な遊園地。降雨の中ボランティア通訳の案内で意欲的に散策していました。そし



雨のデイズニールンドで

て帰路、横浜中華街で夕食会。本格的な中華料理に皆満足「ヨロシイ」の連発、元気が出たようです。

24日 午前中は市内見学 日本民家園へ。
 午後は第2戦に備えて予定の富士通体育館の練習をキャンセルし、市体育館に変更。試合方法についての申し入れもあり、ベストスリー選手による公式戦方式に変更しました。年令別をやめ、男・女各3名による各5試合とする。男子5シングルス、女子4シングルス1ダブルス(AB-XY方式)
 午後5時30分より第2回交流試合開催



順	組合	川崎市	0 対 5	瀋陽市
1	A-X	金子 浩美	0 $\begin{matrix} 17-21 \\ 16-21 \end{matrix}$	2 関 欣
2	B-Y	池上 文子	0 $\begin{matrix} 12-21 \\ 12-21 \end{matrix}$	2 賈 春艳
3	C-X D-Z	井桁智恵子 高本 妙子	0 $\begin{matrix} 15-21 \\ 10-21 \end{matrix}$	2 関 欣 任 玉吉
4	A-Y	金子 浩美	0 $\begin{matrix} 13-21 \\ 10-21 \end{matrix}$	2 賈 春艳
5	B-X	池上 文子	0 $\begin{matrix} 15-21 \\ 18-21 \end{matrix}$	2 関 欣

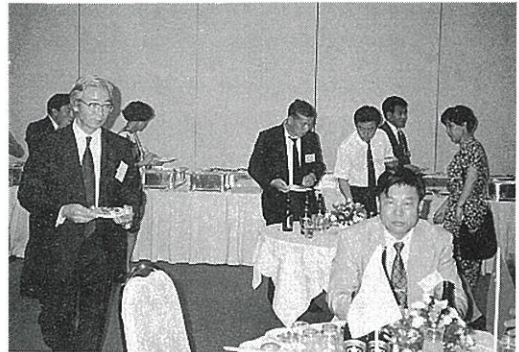
男子の部 瀋陽市 3対2 川崎市

女子の部 瀋陽市 5対0 川崎市

男子、女子共に瀋陽市の勝利となりました。

25日都内見学ショッピング。

18時よりホテルK S Pにてきよならパーティ。
 瀋陽市選手団、川崎市選手、役員、大熊教育長、小机社会教育部長出席、すっかりうちとけた選手同志の語らいに、歌あり笑いありで、時間も忘れて友情を確認し、再会を約して散会しました。



男子の部

順	組合	川崎市	2 対 3	瀋陽市
1	A-X	島田 英典	0 $\begin{matrix} 14-21 \\ 16-21 \end{matrix}$	2 丁 衛
2	B-Y	高野 豊春	1 $\begin{matrix} 21-17 \\ 20-22 \\ 17-21 \end{matrix}$	2 劉 濤
3	C-Z	本吉 良至	2 $\begin{matrix} 21-15 \\ 21-9 \end{matrix}$	0 任 方偉
4	A-Y	島田 英典	2 $\begin{matrix} 21-11 \\ 21-19 \end{matrix}$	0 劉 濤
5	B-X	高野 豊春	1 $\begin{matrix} 21-12 \\ 9-21 \\ 13-21 \end{matrix}$	2 丁 衛

ちなみに、今回の選手達は、副団長の楊女史が副社長として勤めているところの瀋陽服装選出口会社の単独チームに加え、年令別出場の為に参加した馬 強さん。それに張 沛文さん（張さんは瀋陽体育学院副教授で、瀋陽の選手はすべてこの先生の指導を受けているとのこと）

第2試合が始まる前には、神奈川県強化選手ジュニアに対して、張先生の指導をお願いして、非常に適切なアドバイスを頂くことができました。

このご指導が今後の練習に生かされ、大きな成果となって返ってくることを期待する次第です。

川崎市民登山



大雪溪・お花畑 川崎市民登山 白馬岳登頂・そして露天風呂

1993. 8. 6 ~ 9

8月6日から9日まで3泊（うち車中泊1泊）4日の予定で川崎市民登山が行われました。今回の日程とコースは次のとおり。

8月6日（金）22時バス2台に総勢99名が分乗し川崎駅前を出発。7日早朝JR大糸線白馬駅前（長野県北安曇郡白馬村）に到着。登山バスに乗り換え、白馬岳登山の起点となる猿倉へ向かった。猿倉から白馬尻までは高山性の草花に彩られた山道を行く。1時間ほどで大雪溪直下の白馬尻小屋。いよいよ本格的な山登り、大雪溪を目前に腹ごしらえをする。真夏に雪を踏みしめる感触に感激しながらの楽しく苦しい山行が始まる。雪が深く斜度の強い葱平を越え、色とりどりの花咲き乱れるお花畑を横切り、あえぎながら第1夜の小屋白馬山荘に着く。

翌8日小雨の中、白馬登頂、山頂を下るころ天気回復、快調な山行となる。小蓮華岳～白馬大池～蓮華温泉。暮れ行く一大パノラマに囲まれた露天風呂で2日の山行の疲れを癒し、今回の登山を振り返る。9日朝現地を発ち、同日夕刻全員無事川崎に着く。

大雪溪・高山植物探勝・西瓜割り大会・露天風呂と変化に富んだ山旅となり、参加した市民はそれぞれすばらしい思い出を胸にした。

次に、参加者が寄せられた紀行文を、紙面の都合で大幅に抜粋して、掲載します。

出発までが一苦勞（多摩区・梅澤佳子さん）

6月の市政だよりにより市民登山の募集が載りました。7月9日2倍近い応募者があり抽選会が開かれました。ハラハラ・ドキドキ。どうか当選しますようにと祈りながら会場へ出向きました。指導員の説明がありあきらめた人、また欠席者も多く全員無抽選で参加出来ることになり、友と喜び合いました。7月29日事前説明会。今夏は天候不順のため気掛かりです。雨天でも決行、当日の好天を祈りました。8月6日夜9時、川崎は雨。でも心は白馬へ。バス2台で出発、8月7日早朝白馬駅着。ここから山岳バスに乗り換え、猿倉登山口へ。雨は降っていません。（以下略）

大雪溪を登る（麻生区・東 博子さん）

（前略）猿倉から登り始めて約1時間白馬尻荘で雄大な雪溪を眺めながらの朝食、おにぎりのおいしかったこと！足元のキヌガサソウの花が私を見つめていた。長年の夢であった大雪溪めぐして

「登山開始！」と両手に力が入る。今年は冷夏で雪が多く足場をしっかりと踏み込み、ずり落ちないように気をつかう。中高年の多い川崎のパーティは総勢99人、リーダーを先頭に指導員の指示に従って全員一丸となって登る。葱平を過ぎるとお花畑、高山植物の咲き乱れる中を直上の白馬山荘はもうすぐそこに。昼過ぎ無事到着。（以下略）

霧の中白馬岳山頂に立つ（高津区青木宗作さん）

いよいよ白馬岳を目指す朝、早朝から降りだした雨は、未だ降り続いていた。雨具の準備に皆大童である。その時指導員の声がかかった。「小蓮華から大池の方は曇り時々晴れだから大丈夫」

早速全員で準備運動をシッカリやり点呼後7時半白馬岳に向かって出発した。雨と霧で山頂は望めない。約20分程で山頂に着く。山頂からの展望は残念ながら出来なかった。皆記念撮影でごった返していた。（以下省略）

***** 対川口市都市交歓*****
スポーツ大会
 ***** ことしも各種目で熱戦展開*****

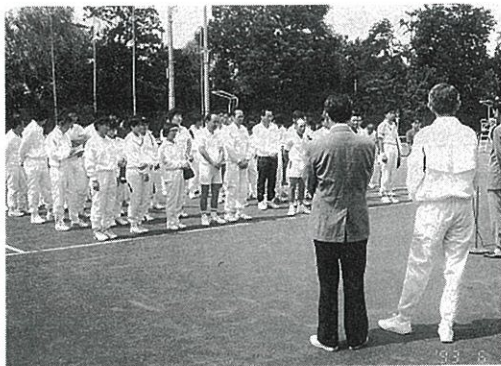
もうすっかり定着した埼玉県川口市との都市交歓スポーツ大会、ことしも陸上競技をはじめとしてテニス・剣道・ソフトボール等でそれぞれ熱戦を展開しました。

6月13日(日)

テニス大会 川口市青木町公園コート
 男子 川口市11-7川崎市
 女子 川口市2-9川崎市
 総合 16-13で川崎の勝ち

気象情報では梅雨の中ダルミと伝えられていたが、試合の終了後に雨となった。この時期にしてはツイていました。

本年は川口市がかなり力を入れているとの前情報がありました。川崎市選手もまた気合いを入れ、どの試合も内容の濃い、熱のこもった試合でした。16-13と勝ちましたものの、「国体に向けて力をつける」という川口市との試合、年々接近したゲームになって来ています。川崎市チームは今回、ジュニア選手にも対外試合のチャンスを、ということで、ジュニアもチーム員として参加させました。



6月27日(日)

剣道大会 川口市体育武道センター
 取得本数で川崎市敗北

両市とも勝者数それぞれ4-4でしたが、取得本数が川口市9本-川崎市が8本で、川崎の負け。

女子の部 6月27日(日)

ソフトボール 男子の部 7月4日(日)
 芝スポーツセンターで

女子の部

クイーンズレジャー(川口市)4-2クイッカーズ(川崎市)
 安行パワーズ(〃)6-2多摩リバーズ(〃)
 クイーンズレジャー(〃)10-0多摩リバーズ(〃)
 安行パワーズ(〃)1-6クイッカーズ(〃)
 結局3-1で川崎市の負け

男子の部

ドジャース(川口市)0-1全川崎クラブ(事業団)
 並木クラブ(〃)2-7全川崎クラブ(〃)
 2-0で川崎市の勝ち

6月6日(日)

陸上競技 川口市青木町公園競技場
 川口市民選挙権を兼ねる

男子の部

100m 山本 政(川崎市)11"3 大蔵豊和(市立川口)11"4
 200m 大蔵豊和(市立川口)22"9 青山祐己(川崎市)23"0
 400m 工藤丘大(川口高)50"6 長山和彦(〃)51"0
 800m 工藤丘大(〃)2'01"2 大西龍一(〃)2'02"0
 1500m 小西政弘(〃)4'05"0 飯塚工(〃)4'17"8
 5000m 齊藤敬一(川崎市)15'07"1 武田安弘(川口市)15'09"0
 110mH 銀行智信(〃)15"02 菊池 実(市立川口)15"3
 4×100mR 川崎市44"1 川口東高校 44"5
 4×400mR 川崎市3'30"8 川口高校 3'31"3
 棒高飛 田辺雅弘(川口東高)4m20
 西条竜大(川崎市)4m20
 走幅跳 小林公範(川口市)6m50 渡辺忠行(川崎市)6m49
 三段跳 渡辺忠行(川崎市)13m43 佐藤貴敏(川口市)13m15
 走高跳 松沢修(東京国際大)2m00 今出武彦(川崎市)1m95
 砲丸投 植竹龍治(川崎市)10m73 宮下 潤(東中)8m47
 槍投 坂本昌英(〃)61m86 高田強(川工高)42m98
 円盤投 植竹龍治(〃)30m26 山野一仁(川口青陵)22m76

女子の部

100m 白鳥由香理(安行東高)13"1 出川絵里子(川崎市)13"2
 200m 白井厚子(川崎市)26"3 中田有紀(幸並中)27"1
 800m 渡辺恭子(東中)2'26"9 岡野あゆみ(川崎市)2'27"1
 3000m 小金利江(川崎市)10'36"6 荒金峰子(川北高)11'13"1
 100mH 樋波 藍(〃)15"3 堀江由紀(和光高)17"9
 4×100mR 川崎市50"4 川口東高51"0
 走幅跳 中川彰子(川口東高)5m19 山崎里実(川崎市)5m13
 砲丸投 太田由美子(川崎市)9m96 伊田佳代(市立川口)9m60

9月23日(祭)

卓球大会

川口市武道センター
 男子 川口市6-3川崎市
 女子 〃4-5〃

スポーツ心理学講座〔1〕

試合で実力を 発揮するために(1)

順天堂大学スポーツ健康科学部
助教授 中島宣行

今回から6回の予定で、スポーツ心理学講座を掲載します。スポーツ心理学の分野から、特に、選手や監督・コーチの方々に役立つようなテーマをとりあげていきたいと考えています。

1 試合で実力を発揮するために

この原稿を書きはじめて今、甲子園球場で夏の高等学校野球選手権大会が行なわれ、連日、熱戦が繰り広げられています。日頃の練習以上の力を出しきって満足するチーム、「こんなはずじゃない」、「いつもと違う」と思いながらいつの間にかゲームセットを迎え悔しがるチームと悲喜こもごもです。

スポーツの世界では、よく「心・技・体」の三つの要素が充実していなければ実力を十分に発揮することはできないと言われます。練習によって培った技能やそれを支える体力を本番で十二分に働かせるためには、精神的な力が不可欠です。しかしながら、技と体は高いほど望ましいのですが、心理状態は少々厄介な問題をはらんでいます。

スポーツ心理学の分野ではある試合での出来映えや成果即ち競技成績のことをパフォーマンスと

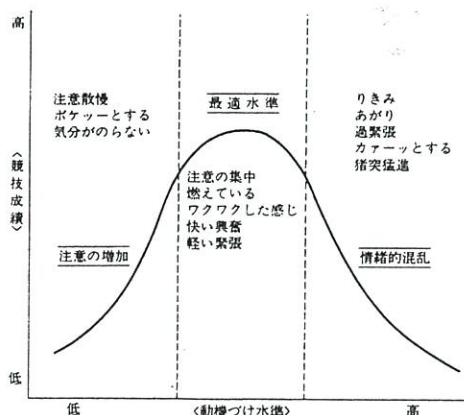


図 1 動機づけと競技成績との関係

呼んでいますが、このパフォーマンスに大きな影響を与えるのが動機づけ(やる気)の水準です。パフォーマンスと動機づけの水準との関係を図示すると図1のようになり直線的な関係にならないのが普通です。つまり、最も良いパフォーマンスが得られる最適動機づけ水準は中程度のところにあり、動機づけが低過ぎると自分の持っている実力を十分発揮することができず、逆に一定水準を越えてしまうと興奮しすぎて集中力が低下したり過緊張やいわゆるあがりなどの情動的混乱を引き起こして、競技成績は低下し続けます。この関係を図にするとアルファベットのUの字を逆さにした形になるので、逆U字曲線あるいは逆U字仮説と呼んでいます。例えば、打席に立ったバッターが打とうとする気がなければボーッと見送りの三振をしてしまうであろうし、あまりにも打ち気にはやると気負い過ぎて空振りの三振に終わってしまうのはこの良い例です。したがって、監督やコーチはむやみに選手を叱咤激励するのではなく、選手が最高のプレーを発揮できるような最適水準をつくりだすように援助してやるのが肝腎です。

ところで、この動機づけの最適水準は、運動技能の困難度や特質によって事なり、遂行する状況さらには個々の選手のパーソナリティや不安度によっても変化することが確かめられています。それでは、次にそれらの要因について説明しましょう。

2 課題の困難度

最適の動機づけ水準に関与する主要な条件の一つに課題の困難度があります。即ち、課題が簡単なものであればあるほど、より高い動機づけを必要とするし、課題が困難であるほど低めの動機づけが要求される。これを模式的に示すと図2のようになります。

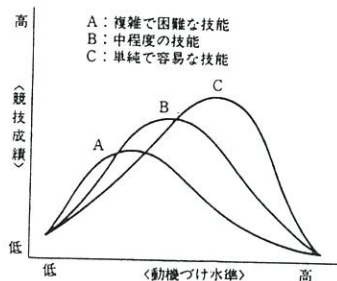


図 2 運動技能の性質と最適動機づけ水準との関係

このことを最初に実証したのはヤーキーズとドッドソンという研究者であり、この関係は、後に多くの研究者によっても証明され、ヤーキーズ・ドッドソンの法則と呼ばれています。

3 課題の特質

ヤーキーズ・ドッドソンの法則を運動場面に当てはめると、パワーやスピードやスタミナが必要とされる運動技能には比較的高い動機づけが最高のパフォーマンスを生み出し、コントロール、正確性、タイミング、複雑な協応性が要求される運動技能の場合には最適の動機づけ水準は低くなることが認められています。

例えば、ウエイトリフティング、短・中・長距離走、水泳、サッカーやラグビーのタックル、体力テストに含まれる握力や背筋力などは比較的高い動機づけによって最大のパフォーマンスが得られる運動ですが、射撃、アーチェリー、弓道、バスケットボールのフリースロー、ゴルフのパットなどは比較的低い動機づけの水準で最大のパフォーマンスが期待できる運動と考えられます。表1は、オキシエンダインが各種のスポーツ技能に最適な覚醒（興奮）水準（動機づけの水準と同じと考えてよい）をまとめたものです。これらを参考にしてあなたが専門としている種目のそれぞれの技能に最適な覚醒水準を考えてみて下さい。

4 パーソナリティ

ブルペンエースという有難くない名前を頂戴し

表1 各種スポーツ技能
に最適な覚醒
(興奮) 水準

覚醒水準	スポーツ技能
#5 非常に高い覚醒	フットボールのブロックングとタックリング 中距離走、重量挙げ
#4	走幅跳び、短・長距離走、砲丸投げ、水泳競技、レスリング、柔道
#3	バスケットボールの諸技能 ボーリングの諸技能、サッカーの諸技能 走高跳びの諸技能、大部分の体操の技能
#2	野球の投球・打撃技能、フェンシング 飛び込み競技、フットボールのクォーターバック テニス
#1 (わずかに覚醒している)	アーチェリー、バスケットボールのフリースロー ゴルフ、フィールドゴールのキック フィギュアスケート(8の字)
0 (平常の状態)	

(Oxendine, 1970)

たピッチャーがどこのチームにも一人や二人はいるでしょう。練習の時や試合前のブルペンでは素晴らしいピッチングをしているのに、マウンドへ立った途端に力んでしまいフォアボールを連発したり、連打を浴びて降板せざるを得なくなってしまう投手のことですね。このような選手は、自分を取り巻く環境刺激に対して非常に敏感な人だといえるでしょう。この現象は動機づけの最適水準にかなり大きな個人差があることを裏付けています。このような個人差と係わりの深いパーソナリティとして、不安傾向と向性などがあると報告されています。

不安は、比較的長時間にわたって個人がもっているパーソナリティ的な不安と、ある特定の状況に対してだけ生じ、その状況がなくなると消えてしまう不安とがあり、前者を特性不安、後者を状態不安と呼んで区別しています。

特性不安については、その傾向の強い選手は、動機づけの最適水準がやや低いところにあるので、試合直前に動機づけを高めるような指示は避けた方が望ましい。逆に、特性不安の低い選手に対しては動機づけを比較的高くするような工夫がなされなくてはなりません。

一方、状態不安の方は、非常に個人差が大きく一概にこうだと言いきることはできません。選手の試合前の状態不安と彼のパフォーマンスとの関係を十分把握しておくことが大切です。特性不安と状態不安の測定の仕方、状態不安とパフォーマンスとの関係などについては、次回説明したいと考えています。

次に、向性も動機づけと係わりの深いパーソナリティ特性です。内向性と外向性の両極があり、外から観察することが比較的容易な特性ですので、自分でもあるいは監督やコーチの方達にも捉えやすい特性です。内向性の人はおとなしく、口数も少なめで、内省的・熟慮的であり、強い刺激を避ける傾向があり、外向性の人とは人と積極的につきあい、外部の事物や出来事に関心を持つなどの特徴があります。内向性の選手は外向性の選手に比べて、普段から緊張状態が高いので試合前の動機づけの水準は低く押さえておいた方が、良い結果を生むことが多いのです。

今回は、各選手の動機づけ水準、緊張度の把握の仕方について述べる予定です。

◇春季市民大会

春季市民大会が、4月の野球、ソフトテニス、サッカーに始まり、山岳、卓球、ゲートボール、体操、ラグビーと市内各地などで熱戦・熱演技が行われました。今回は、サッカー大会の結果をお知らせします。

4月4日～6月20日の間、等々力サッカー場などで79チームが参加して、トーナメントで行われ、粘りのFC昭特が、大差で勝ち進んできた東芝小向を4-1で下し、優勝に輝きました。

なお、第3位は準決勝でFC昭特に1-3で敗退した望岳クラブでした。

◇市制記念大会

6月～9月にかけては、天候不順にもかかわらず陸上、剣道、水泳など19種目協会主催の市制記念大会が行われました。

大会アラカルト



●陸上競技大会 6月27日

(等々力陸上競技場)

主な記録(大会新記録のみ)

- 中学男子 800m①伊東秀高(川崎中) 2' 06" 06
 ②谷口雅照(稲田中) 2' 06" 58
 中学女子1500m①菅原玲子(宮内中) 4' 58" 68
 3000m①則田千晶(東高津中)10' 38" 16
 砲丸投 ①青木 恵(宮前平中) 11m61
 一般男子やり投げ①甲谷洋祐(日体大) 59m32

●アマチュアゴルフ大会 8月24日

(生田緑地ゴルフ場)

- グロスの部男子 ①原 継雄(高津区)
 ②中島 伸夫(川崎区)
 グロスの部女子 ①三谷 智子(高津区)
 ②山崎美津江(中原区)
 ネットの部男子 ①大倉 孝(麻生区)
 ②須藤 文雄(宮前区)
 ③中島 伸夫(川崎区)
 ネットの部女子 ①藤田 雅子(宮前区)
 ②星本 明子(川崎区)
 ③西田 后子(麻生区)

●市民剣道大会 7月4日(川崎市体育館)

- 7歳の部 ①鈴木 浩晃 ②中村 将輝
 8歳の部 ①今鷹 粹 ②小野寺朱里
 9歳の部 ①井村 俊介 ②佐良士賢樹
 10歳の部 ①為我井直人 ②小巻 真隆
 11歳の部 ①鈴木 貴将 ②引地 直人
 12歳の部 ①新井 康司 ②岩谷 和樹
 13歳の部 ①橋本 威郎 ②中野 真英
 14歳の部 ①吉野 真住 ②表 方敏
 15歳の部 ①鈴木 卓 ②小宮 義実
 16歳の部 ①増田 博司 ②保木 正和
 17歳の部 ①岩見 務 ②大野 彰
 18～19歳の部 ①桜井 寛 ②月岡 寛介
 中学女子の部 ①桜井 亜紀 ②鷹箸 里沙
 高校女子の部 ①渡辺 晴子 ②渡辺 郁世
 一般女子の部 ①藤井 みほ ②佐々木明美
 青年の部 ①井田 淳也 ②横山 一弥

●市民卓球大会 (川崎市体育館)

一般の部・高校の部(6月6日)

- 一般男子 優勝 島田 秀典(富士通)
 準優勝 鈴木 康二(信号器材)
 一般女子 優勝 金子 浩美(富士通)
 準優勝 高野 都子(NEC玉川)
 40歳女子 優勝 長尾 雄二(たくま会)
 準優勝 清水上孝治(NKK)
 50歳男子 優勝 菊地 政宣(富士通)
 準優勝 菊地 清忠(個人)
 60歳男子 優勝 岡田 貞夫(市民)
 準優勝 坂尾 勇(市民)
 高校男子 優勝 佐々木鉄平(高津高校)
 準優勝 今野 智宏(桐光学園)
 高校女子 優勝 中野ひとみ(橘高校)
 準優勝 江口 葉子(大西学園)
 中学の部(7月25日)
 中学男子 優勝 鈴木 武史(西中原中)
 準優勝 麻奥 健司(西中原中)
 中学女子 優勝 白石 陽子(今井中)
 準優勝 佐藤 麻衣(西中原中)

●日韓親善ボーリング選手権大会7月11日
(川崎グランドボール)



7月11日川崎区宮前町の川崎グランドボウルにおいて市内アマチュアボーラーの精鋭160名に李鳳柱団長以下17名の韓国選抜選手を迎え、日韓親善市民大会として盛大に開催、終日熱戦を繰り広げた。

開会式では田中和徳会長、教育委員会永井日出夫体育振興課長から『スポーツを通じ、日韓友好両国ボウリングの発展に寄与し川崎においては第53回神奈川国体に向け大きな成果を上げよう』とあいさつがあった。

競技終了後、同会場において川崎市長代理、市体育協作用間常務理事、大韓民国横浜総領事、在日居留民団、日韓親善協会、川崎ボウリング協会役員、選手150名の出席を得て歓迎パーティーが盛大に催され、両国の親交を深め親善に大きな成果を上げることができた。

明年は川崎市制70周年を記念し、韓国へ選手団を派遣、表敬訪問をし、市民親善試合を通して両国の交流をより一層深めていく計画である。

- 男子29歳以下①高橋 進(向ヶ丘遊園B)
②佐藤 嘉洋(向ヶ丘遊園B)
③松永 隆行(JBC実業団)
- 男子30歳代 ①中山 正雄(JBC実業団)
②川野 勝司(向ヶ丘遊園B)
③伊東 博昭(川崎グランドB)
- 男子40歳代 ①山下 光治(ABB F)
②瀬戸 清(川崎グランドB)
③柴田 秀俊(ABB F)
- 男子50歳代 ①須賀 寅吉(川崎グランドB)
②秋元 光二(ABB F)
③小林 庸祐(川崎グランドB)
- 女子の部 ①宮島みき子(ムサンボウル)
②金子 静子(京急ボウル)
③李 玉子(韓国)

日野原 守氏に
平成5年度
神奈川県体育功労賞



平成5年度の県体育功労者の一人として(財)川崎市体育協会副会長の日野原守氏が表彰されました。

氏は昭和25年以来、川崎市ソフトテニス協会ならびに県ソフトテニス連盟の役員を歴任し、現在は市協会会長、県連盟の副会長を務めながらお現役としての活動も盛んで、昭和61年度神奈川県選手権を獲得したのをはじめ、各種大会に優勝を重ねています。

川崎市体育協会の役員としては、理事・常任理事・理事長等を歴任し、ソフトテニス界のみならず、広く市民体育・スポーツの普及・振興に努めている功績は大きく、今回の受賞となったものです。表彰式は10月16日、神奈川県立青少年センターで行われました。

第48回国民体育大会

出場選手一覧(市内在住・在勤・在学者)

種目	在住者	在勤者 在学	合計
陸上競技	2	3	5
サッカー	2	2	4
バスケットボール	2	5	7
バレーボール	2		2
体操	3		3
ウエイトリフティング	4	1	5
自転車	4		4
ハンドボール	6		6
相撲	6	2	8
バドミントン	2	2	4
ライフル	2	1	3
剣道	2	2	4
ラグビー	1	2	3
クレー	1		1
なぎなた	3		3
フェンシング		1	1
合計	42	21	63

世界の山下を迎えて柔道教室

大熊・高波・白瀬氏らも来川
市体育館に600名の少年選手たち



世界の山下先生がやって来た！

去る8月5日（木）、神奈川県柔道連盟ならびにサントリー株式会社の主催による「山下泰裕サントリー柔道教室」が川崎市体育館で開かれました。川崎市教委・市体育協会後援のもと、川崎市柔道協会の主管で開かれたこの教室、体育館に敷きつめられた400畳の畳の上、市内の小学4年生から中学3年生までの少年600名が集まる中で行われました。山下泰裕・白瀬英春（共に東海大学助教授）、大熊政彦（東洋水産）、高波善行（富山県教委）の4名の講師はいずれも世界柔道界をリードして来たトップレベル。少年達が眼をみはって見守る中、先ず第一部は山下先生の講演。

少年時代の作文ですでにオリンピックへの夢！

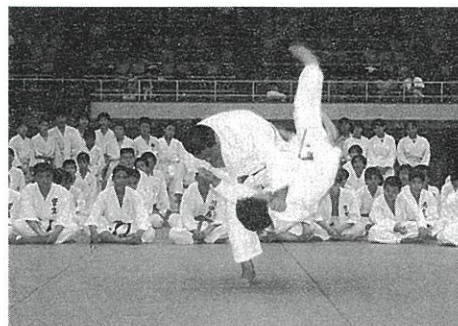
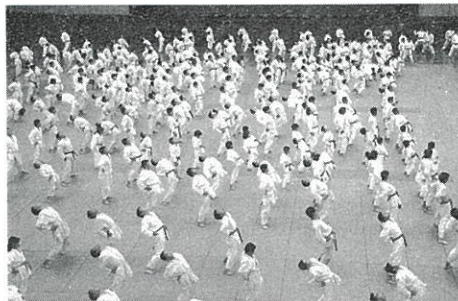
「私は中学時代の作文に書きました。将来、必ず高校そして大学の個人、団体に優勝する。オリンピックで金メダルを取り、ポールに日の丸をあげる。そしてその先は柔道の指導者となり、社会のために役立つ人間になりたい。」

山下先生のこの長い、遠い、そして大きな願いを実現するために払った努力と精進の数かずの話は少年達を魅了しました。素晴らしい内容の話でした。

第二部は技術指導、各講師が得意技を披露

続いて行われた技術指導の部では、全員による準備体操、受け身練習の後、山下先生の解説で各講師の得意技が披露されました。大熊先生の体落とし、高波先生の内股、そして白瀬先生の払い腰など切れ味抜群の技術にはいずれも少年達の喝采

を浴びました。続いて山下先生の得意技説明は大外刈りのかけ方。そして大外刈りからの連続技についての解説。理路整然としてまことに説得力のある指導でした。



サインを求めて少年達。パンツにもサインを
第三部は乱取り指導。先生方4名と協会役員20名が2分交代で全生徒の指導が行われました。熱のこもった良い指導に館内は沸き立ちました。

予定通りの午後4時30分には閉会となりましたが、実はそれからが大変。次のスケジュールに追われる山下先生の都合などお構いなしに、少年達が握手とサインを求めて大行列。色紙などの持ち合わせのないものが、履いているパンツにサインをしてもらうなどのハプニングも……。

あと5年後に開催される神奈川県国体では、この生徒らが中心となって活躍することであろうが、世界の山下に接することができた川崎のジュニア柔道家にとって、今回のこの教室は大変な価値のある栄養剤となったことであろうと思います。指導に当たって下さった先生方に厚くお礼を申し上げます。（文責 川崎市柔道協会 矢野）

第44回神奈川県総合体育大会

川崎市 水泳競技で総合6連覇なる!

県総合体育大会は3月の冬季大会、8月の夏季大会、9月の秋季大会と全ての競技が終了し、全種目総合では第三位であった。夏季大会に出場の水泳競技では男子の部で11年連続、女子の部で5年連続、総合で6年連続の優勝という輝かしい偉業を成しとげました。この素晴らしい業績は選手のためまぬ努力は勿論のこと、陰には安藤氏（男子監督）、北島氏（女子監督）、長谷川理事長の指導力の影響大なるものがあります。

他競技団体も水泳に続こうではありませんか。



陸上競技 1位の記録

一般男子100m	坂本大将	11"0
一般男子1万m	久保田哲也	31'32"4
一般男子走り幅跳び	加藤昇	6m92

卓球 一般の部決勝

川崎市 3 - 4 鎌倉市

軟式野球 決勝

川崎市 0 - 2 相模原市

水泳競技 種目別成績

200m自由形	1位	高山昇
100mバタフライ	1位	岩下哲也
200m個人メドレー	1位	高山昇
200mメドレーリレー	1位	大林、佐野 岩下、浜松
200mリレー	1位	光石、高山 根岸、生越
100m平泳	1位	中村仁美
50mバタフライ	1位	小山由美
200mリレー	1位	鳴嶋、野口 甲斐、中村

サッカー 一般の部ブロック決勝

川崎市 1 - 0 大和市

剣道 青年の部決勝

川崎市 4 - 1 小田原市

バスケットボール 決勝

川崎市 53 - 49 小田原市

柔道 準決勝

川崎市 1 - 2 横須賀市

弓道 準々決勝

川崎市 10 - 15 大和市

サッカースタジアム建設署名 報告と御礼

6月15日の理事会におきまして、サッカースタジアム建設署名の協力依頼について全員一致で可決され、各種目団体会長宛に協力をお願いしてきたところではありますが、9月27日現在で6万7千5名の署名が集り請願書として川崎市議会に提出し、川崎市議会第一委員会において審議されこの請願が採択されました。

経過の報告をさせていただくとともに、各種目団体の皆様に多大なるご協力をいただきましたことに御礼申し上げます。



ねんりんピック'93京都大会が錦秋の中で開催され、川崎市選手団総勢96名が派遣された。

この大会は健康及び福祉に関する積極かつ総合的な普及啓発活動の展開を通じ、高齢者を中心とする国民の健康保持増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与することを目的とし、昭和63年第1回神戸大会が開催されてから本年第6回を迎え、京都府全域で10月2日～5日の日程で行われた。

川崎市はスポーツ交流大会に、卓球8名、テニス8名、ソフトテニス9名、弓道8名、剣道8名、他ゲートボール、グランドゴルフ、囲碁、将棋、シンポ等にも参加した。京都大会のイベントは3つの柱からなり、健康関連イベント、福祉生きがい関連イベント、健康福祉生きがい共通イベントである。参加人員は延べ30万人（観客含む）。

参加資格はすべて昭和8年4月1日以前に生まれた人、前年度出場選手は参加できない。各種目共、毎年5～7月中旬に選手選考会を開催しています。あなたも来年は選考に出場してみませんか。



成績	卓球	1次リーグ2位	2次リーグ3位
	テニス	1次リーグ2位	2次1回敗退
	ソフトテニス	1次リーグ4位	敢闘賞
	弓道	1次リーグにて予選落	敢闘賞
	剣道	トーナメント	ベスト16位

部課長テニス大会開催

平成5年度川崎市内会社・工場部課長テニス・ソフトテニス大会（主催：川崎商工会議所・川崎市テニス協会・川崎市ソフトテニス協会、後援：川崎市教育委員会・川崎市体育協会）が、8月14日（土）に実施された。

今年度は、テニス大会が第26回、ソフトテニス大会が第27回を数え、併せて50名の参加者を得て、盛大に行われた。

《テニス大会 組別優勝者》

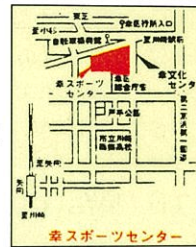
- A組 上田・篠原組（日立製作所）
- B組 川口・内山組（日立製作所）
- C組 千葉・長井組（日本ユニカー）
- D組 道下・後藤組（ゼネテック）

《ソフトテニス大会 組別優勝者》

- A組 中森・清水組（ソフトテニス協会）
- B組 日野原・角組（東芝・ソフトテニス協会）

編集後記

昨年9月に法人化記念号を発行してから今回まで、計5回の発行は結構ハードなスケジュール。でもなんとかコナッているのは広報委員のスクラムの強さ。この号から順天堂大学、中島先生のスポーツ心理学講座連載。6回の予定。乞ご期待！



交通のご案内

- (交通)
- バス(JR川崎駅東口から)
川171 小杉行 | 幸区役所入口
川154 日吉行 | 下車 徒歩3分
 - バス(小杉駅から)
川171 川崎行
幸区役所入口下車 徒歩3分
 - 南武線(矢向駅から)
徒歩15分

スポーツかわさき第34号

平成5年10月25日

— 発行 —

(財)川崎市体育協会 (電話 044-556-5511)

〒210 川崎市幸区戸手本町1-11-3

川崎市幸スポーツセンター内

編集 広報委員会

印刷 (株)第一サンエー(電話222-2356)

〒210 川崎市川崎区榎町3-9